

第8回法務省契約監視会議議事概要

開催日	平成28年6月27日（月）
開催場所	法務省大臣官房会計課会議室
出席委員	大曾根 匡（専修大学教授） 宮園 久栄（東洋学園大学教授） 諏訪 雄三（共同通信社編集委員）
審議対象期間	平成27年8月～同28年3月
審議対象契約	一般競争契約 333件 随意契約 30件
重点審議案件	一般競争契約 10件 随意契約 0件
委員からの主な意見・質問，それに対する回答等	別紙のとおり
意見具申等	今回の審議案件については，特段の問題は認められなかった。 また，調達改善計画自己評価結果（案）についても，特に指摘する事項はなく，引き続き適切に実施されたい。

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>1 「登記情報システム用無停電電源装置 バッテリー及び冷却ファン交換作業一式 請負契約」 契約金額 30,348,000円 支出負担行為担当官 高松法務局長</p> <p>(質問等)</p> <p>【総論的質問】 応札者1者に対して、10回の入札を行 っているが、予定価格の設定に問題 はなかったか。</p> <p>【大曾根座長】 見積りは何かに反映させているか。</p> <p>【宮園委員】 応札者が1者で10回の入札を行っ ているが、予定価格に収まるまで入札を繰 り返したということか。</p> <p>【諏訪委員】 業者が利益を得られるように予定価格 を設定しているか。</p> <p>2 「電気需給契約」 契約金額 13,870,725円 支出負担行為担当官 大分地方検察庁検事正 大分地方法務局長 九州地方更生保護委員会委員長 福岡入国管理局長</p> <p>(質問等)</p>	<p>(回答) 価格証明書、最新の労務単価、過去 の入札実績等を基に、予定価格を設定 しており、問題はなかったものと考え る。</p> <p>(回答) 人件費に係る人数や作業内容に係る 工数の確認等に反映している。</p> <p>(回答) 入札回数については、応札者が提示 した入札金額がなかなか下がらなかつ たことが原因であると認識している。</p> <p>(回答) 業者の具体的な利益については承知 していないが、業者から提出された価 格証明書、過去の入札実績等を基に、 適正な予定価格を設定しているものと 認識している。</p>

【総論的質問】

どのような形で入札して、実際にどれだけ電気料金を下げることができたのか。

【大曾根座長】

基本的なことだが、節電等の効果が発揮された場合、契約金額より安価で済むという理解で良いか。

【宮園委員】

供給の安定性等について、事前に十分確認しているか。

【諏訪委員】

電力会社の特色によって価格設定が変わる可能性はあるか。

3 「炊事用機器等更新契約」

契約金額 12,657,600円

(回答)

入札方法については、一般競争入札(最低価格落札方式)で従前から実施している。

本件契約の相手方である(株)F-Powerについては、平成26年度及び同27年度に大分法務総合庁舎と電気需給契約を締結している会社であり、同26年度と同27年度の契約単価を比較すると、「基本料金単価」について、月額にして302.4円と27年度契約の方が安価になっており、これにより入札金額である使用予定電力量に対する電力料金の総価が、同26年度契約よりも安価となっている。

また、総価において比較すると、同26年度落札額は1,364万5,049円、同27年度は1,284万3,264円であることから、総価で80万1,785円減額できたこととなる。

なお、基本料金単価の値下げについては、入札に際して、約1年分の大分法務総合庁舎の使用電力量のデータの蓄積が契約会社にあることから、これらデータを総合判断した結果、応札した複数者の中で競争力のある価格提示が可能になったものと思料される。

(回答)

御意見のとおり。

(回答)

実績等も踏まえ、事前に十分確認している。

(回答)

変わる可能性はあると考えている。

支出負担行為担当官
府中刑務所長

(質問等)

【総論的質問】

落札率が100パーセントであるが、予定価格の設定に問題はなかったか。

【宮園委員】

見積りを複数者から徴取しているのだから、平均値を予定価格に設定するのが適当ではないか。

【諏訪委員】

参考見積りを徴取しているが、積算が困難な場合には一般的な方法なのか。

4 「大阪刑務所 コーネット用パソコン調達」

契約金額 14,995,800円

支出負担行為担当官

大阪刑務所長

(質問等)

【総論的質問】

落札率が低いですが、予定価格の設定に問題はなかったか。

【宮園委員】

台数が多いことで安価になるという点を加味しなかったため落札率が低くなったのではないか。

(回答)

当該施設、近隣施設の調達実績、インターネット価格等を調査したが、参考となる資料は不見当であったため、各取扱業者の参考見積価格を比較したところ、最も安価な価格を提示した者の物品が妥当かつ適正であると判断したことから、予定価格としており、問題はなかったと考えている。

(回答)

今後の参考とする。

(回答)

今回のように特殊な機械であるなど予定価格の設定が難しい場合には行っている。

(回答)

予定価格の設定については、業者及びインターネットによる市場調査を詳細に行い、最も安価な積算額から予定価格を設定しており、適正であると考えている。

(回答)

入札調書等を総合的に勘案すると、競争性が十分働いているとも思料されることに加え、スケールメリットにより落札率が低くなったと考えている。

【諏訪委員】

物価資料が市場に対応できていない点
が大きいと思料されるので、見積りを徴
取して適正な予定価格の設定をするべき
ではないか。

5 「電気錠制御盤及び電気錠停電用バッ
テリー更新等契約」

契約金額 14,493,600円

支出負担行為担当官

名古屋入国管理局長

(質問等)

【総論的質問】

落札率が低いが、予定価格の設定に問
題はなかったか。

【大曾根座長】

次回以降も高い予定価格を設定する可
能性はあるか。

【宮園委員】

部材の一部に同等の市販品を使用して
調達コストを抑えたとのことであるが、
純正品ではなく、市販品を使用すること
により安全性が低くならないか等の確認
はしているか。

【諏訪委員】

①実際の作業は終了しているのか。問題

(回答)

見積りは徴取しているが、見積りの
時点では高めの傾向があるので、イン
ターネットの市場価格等を参考にして
いるが、安価にした場合のリスクも踏
まえ、今後検討の必要がある。

(回答)

予定価格の設定に当たっては、電気
錠制御盤自体が市場にあまり出回らな
い物品であり、物価資料等で予定価格
を積算できなかったため、メーカー等
2社から見積りを徴取したところ、両
者とも当方が指定する純正品で積算
し、ほぼ同額であったことから、標準
的な価格であると考え、同見積書のう
ち安価な方を予定価格としたものであ
り、問題はなかったものとする。

低落札率になった理由は、ヒアリン
グの結果、企業努力により、製造コス
ト、調達コスト、物流コスト等を抑え
た結果であるとの回答を得ている。

(回答)

御指摘を踏まえ、更に適正な予定価
格の設定に努める。

(回答)

契約実績等も踏まえ、十分に精査・
分析しており、問題はないと考える。

(回答)

①終了している。問題は発生していな

は発生していないか。

②本件のような発注の経験・情報を他の官署と共有した上で参考見積りを徴取し、予定価格を設定する方法が、より適正な予定価格の設定に資すると思料する。

6 「ネットワーク型RTK-GNSS測量機器 一式」

契約金額 45,923,760円

支出負担行為担当官

法務省大臣官房会計課長

(質問等)

【総論的質問】

落札率が低いですが、予定価格の設定に問題はなかったか。

【大曾根座長】

入札した4者ともに低い価格で入札していると認められる。予定価格について、本件の積算方法と、複数者から参考見積りを徴取して平均から予定価格を設定する方法とは、どこで切り分けているのか。

【宮園委員】

落札率については、企業努力等によるものとの理解で良いか。

【諏訪委員】

①業者にとっては、今回戦略的価格で入札して以降、同じ機種を入れないといけ

い。

②本件は、事案の特殊性等から、情報が少なかったものであるが、今後、御意見を踏まえて、適正な予定価格の設定に更に努める。

(回答)

予定価格の積算に当たっては、証明書等の審査に合格した者から提出された価格証明書のうち最も安価であった価格証明書を算出の基礎とし、過去の実績等を踏まえて査定を行っており、予定価格の設定に問題はないと考える。

落札金額については、応札者が4者と競争性が働いたこと、法務本省の案件では是非とも落札したかった等の理由から、戦略的価格で入札されたものと考えている。

(回答)

基本的に、本省の案件では、定価ベースの価格証明書を徴取した上、過去の実績や調達規模等を総合的に勘案して予定価格を設定しているが、今後、御指摘を踏まえて、市場調査等、幅広く行っていきたい。

(回答)

当該者は、別の機械での契約実績があり、法務省の案件を取りたかったとの意見を得ている。

(回答)

①企業努力という話で聞いているところである。

ない箇所が出てきた場合、そこで利益を得るという考えなのか。

②本件の測量機器について、今後の計画はどうなっているのか。

7 「平成27年度岡山刑務所耐震診断業務」

契約金額 8,424,000円

支出負担行為担当官

法務省大臣官房会計課長

(質問等)

【総論的質問】

落札率が低いですが、予定価格の設定に問題はなかったか。

現在の刑務所等の耐震状況を教示願いたい。

②予算要求にも絡んでくるが、各登記所に1台は整備する方向で計画している。

(回答)

耐震診断の予定価格は、建築士法(昭和25年法律第202号)第25条の規定による「建築士事務所の開設者が耐震診断及び耐震改修に係る業務に関して請求することのできる報酬の基準」(平成27年5月25日付け国土交通省告示670号)に基づき算出している。告示によると、耐震改修業務が適切に実施される環境を整備する観点から、耐震診断・耐震改修に関する設計に係る業務報酬基準である建物1棟当たりの人工数、1人工当たりの単価、諸経费率等が定められていることから、これを逸脱する予定価格は設定できない。

告示にない要素として、複数の建物を1つの業務として発注している場合には、業務を効率的に実施することができ、告示に定められる金額よりも安価になると考えられることから、施設の場所及び建物の類似性等による係数を乗じて、予定価格を低減している。

本耐震診断業務は、業者が告示に基づいて応札する可能性が高いと考えたことから、告示に基づいて予定価格を積算し、入札を行ったところ、入札価

【宮園委員】

公的施設として、熊本刑務所のように、避難場所として提供できるような安心・安全な場所だということの周知を行っていくことが大変重要であると考えます。

【諏訪委員】

①首都直下型地震や南海トラフ地震の対象地域の実施状況を教示願いたい。

②設計図をもとに、コンピュータシステムを用いれば、より低価格に抑えられるのではないかと。

③総合的に耐震診断を発注する方が安価になるのか、それぞれの建物ごとに行った方が良いのかなど、実施体制を検討しているか。

格について、予定価格に近い価格及びそれ以下の範囲に分布していた。また、低入札価格調査において、「採算を度外視した額」等の記載や、告示よりも大幅に低い経費の計上があり、応札者の受注意欲が強かったことも、低入札価格になった要因であると考えられる。

刑務所等の矯正施設の耐震状況について、平成27年度末の矯正施設の建物総延べ面積に対して、現行の耐震基準に合致している建物（※）の総延べ面積の割合で算出した耐震化率は約74%（平成28年5月時の速報値）である。

※現行の耐震基準に合致している建物と昭和57年以降に建てられた建築物、耐震改修を行った建築物及び耐震診断の結果、現行の耐震基準を満たすことが確認できた建築物

（回答）

承知した。

（回答）

①規模の大きいものや対象地域を優先的にやっている。

②各者から見積りを取るような方法であれば、御意見のような可能性もあろうが、入札の方法であること、種々の状況等を総合的に勘案し、告示相当という形で計算している。

③当方の事情等からも、予算の許す限り逐次という形になると考えている。

式」

契約金額 65,408,904円
支出負担行為担当官
法務省大臣官房会計課長

(質問等)

【総論的質問】

落札率が高いが、予定価格の設定に問題はなかったか。

【大曾根座長】

競争入札の方法によるのであれば、システム等を部分で切り分けて、よりオープンなシステムの入札の方法も検討されたい。

【宮園委員】

最初にシステムを作成した者の信頼性が高く、入国管理局自体への理解も深いということであれば、随意契約も視野に入れてはどうか。

【諏訪委員】

① 13者が説明会に参加しているにもかかわらず、1者応札になったのはなぜか。

②最初にシステムを作成した者が有利になっているのではないか。

9 「中央合同庁舎第6号館監視カメラ機器等更新作業 一式」

契約金額 56,160,000円
支出負担行為担当官

(回答)

予定価格の積算に当たっては、証明書等の審査に合格した1者の価格証明書を算出の基礎とし、過去の同種・同規模案件における実績等を踏まえて査定を行っており、本件が特に厳しいとは考えていない。

(回答)

御指摘を踏まえ、検討させていただきたい。

(回答)

本件は政府契約のため競争入札が原則であること、他者も対応が可能であることなどを総合的に勘案し、一般競争入札の方法を採っている。

(回答)

①落札後に、入札に参加しなかった者にヒアリングを行ったところ、他者では対応できない案件ではないが、既存の様々なシステムで価格面で競争するのはなかなか難しく入札を見送ったという意見もあった。

②本件については、様々なメーカーの一般的な汎用品を積み上げてシステムを構築しており、必ずしも最初にシステムを作成した者が有利な状態ではないと考える。

法務省大臣官房会計課長

(質問等)

【総論的質問】

落札率が低いですが、予定価格の設定に問題はなかったか。

(回答)

予定価格の積算に当たっては、証明書等の審査に合格した者のうち、最も技術点の高かった者の価格証明書を算出の基礎とし、過去の実績等を踏まえて査定を行っており、適正であったと考える。

落札金額については、応札者が5者と競争性が働いたこと、落札業者にヒアリングを行ったところ、法務本省の案件であり是非とも落札したかったという理由から、戦略的価格で入札したものであった。

(回答)

御意見のとおり。

【大曾根座長】

入札金額と技術点を総合的に評価して落札者を決定したとの理解で良いか。

(回答)

ヒアリングでは、機器を低価格で入手できた点も理由であるとの回答を得ている。

【宮園委員】

本件も、法務省の案件を落札すれば評価につながるため戦略的な価格で入札したということが、低落札率の理由であるとの理解で良いか。

(回答)

技術点が他者より低いとはいえ、審査に合格しており、そこから価格競争になるため、問題はないと考える。

【諏訪委員】

技術点が最も低い者が落札しているが、問題はないのか。

10 「デジタルフォレンジックソフトウェア等 一式」

契約金額 20,792,700円

支出負担行為担当官

法務省大臣官房会計課長

(質問等)

【総論的質問】

本事例で、過去に契約監視会議により指摘されたことが実践され、うまく運用されている点を説明されたい。

(回答)

本事例は、平成26年度には1者応札であったところ、平成27年度には2者による複数応札となったものであ

る。

仕様内容については、数量を除いて大きい変更はない案件である。

複数応札になった理由として考えられるのは、今回、当会議における委員の御指摘を踏まえ、1者応札解消のために調達手続の中で、過去の同種案件の入札参加者を中心に、対処可能と見込まれる業者に広く周知を行った結果、入札説明書を13者という多くの業者に配布できた点、入札説明会にて丁寧な説明を行った点などである。

本件を踏まえ、本年度、同案件の調達手続があった場合には、例えば競争参加資格の等級について、現状は直近下位のものまでとなっているところを2級下の等級に属する有資格者の参加についても検討を行うことも考えている。

法務省調達改善計画関連

「平成27年度法務省調達改善計画の年度末自己評価結果（案）」及び「平成27年度法務省調達改善計画」について

事務局から、左記案につき、おおむね目標に沿った取組が着実に推進されている旨の報告がなされ、承認された。